

長岡市地域おこし協力隊 募集要項（別紙）

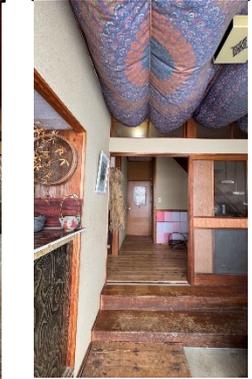
作成日 令和 7 年 2 月 1 日

活動団体	フレンドシップ木沢
募集人数	1名
活動地区・地域	川口地域木沢地区
活動地域は こんなところ	<p>長岡市川口地域は、人口 3,736 人、1,444 世帯（令和 7 年 1 月 1 日現在）の農業を中心とした地域です。</p> <p>長岡駅からは車で 40 分ほどですが、JR 上越線越後川口駅や関越自動車道越後川口 IC があり、交通の便が良い地域です。</p> <p>また、魚沼産コシヒカリや、信濃川と魚野側の合流地といった食と自然環境にも恵まれた地域です。</p> <p>木沢地区は、JR 越後川口駅より車で 10 分ほど山地に入った所にあり、標高は約 330m。駅周辺と比較して標高が約 270m も高いため気候も異なります（下は雨、でも木沢は雪…）。</p> <p>背後には川口地域の最高峰「二子山」（標高 432m）を配し、棚田や木沢から望む越後三山の四季折々の景色は、多くのカメラマンを引きつけてやみません。</p> <p>人口 40 人、24 世帯（令和 7 年 1 月 1 日現在）で高齢化率は 70%を超えています。地区全員の顔が見えるコミュニティがある地域です。</p>
団体概要	<p>フレンドシップ木沢は、「定住（住みたくなる集落づくり）と永住（いつまでも住み続けられる集落づくり）の促進」を目標に活動しています。</p> <p>平成 16 年 10 月 23 日に発生した中越大震災の震源地に隣接していたことから、木沢集落では家屋の 8 割が全壊となるなど大きな被害を受け、過疎化に拍車がかかりました。県内外の大学生やボランティアから支援をいただきながら復興に取り組んできました。</p> <p>平成 21 年 10 月からは、廃校を活用した宿泊施設長岡市川口体験交流センター（愛称、朝霧の宿・やまぼうし。以下「やまぼうし」）の指定管理を受け、管理運営に取り組んでいます。</p> <p>また、定住促進の取組としては、（公社）中越防災安全推進機構が実施した、にいがたイナカレッジによるインターンの受け入れにより、現在 1 名が移住しています。</p> <p>これから、更に高齢化や人口減少が進むものと予想されますが、「やまぼうし」を拠点として、今までの利用形態のほか、特産品の開発や新たな交流メニューなどを取り入れることで、地域にお金落ちる仕組みと生業の場を作り、交流人口を増やし、定住（移住）促進を積極的に進めていきたいと考えています。</p>
受付期間	<p>随時</p> <p>※採用者が決定次第、締め切らせていただきます。</p>
具体的な 活動内容	<p>「やまぼうし」を交流拠点とした「訪れる人」・「住んでいる人」が元気になる集落と、地域外の人から「生活してみたい」「定住してみたい」と感じられるような交流人口と定住者（移住者）を増やし、いつまでも元気で住み続</p>

	<p>けられる集落を目指します。</p> <p>① やまぼうしの魅力を高める企画・運営と課題の検討</p> <p>② 木沢産の食資源を活用した加工品・特産品づくり ※ 食資源＝地場野菜(にんじん、キャベツ、玉ねぎ、かぼちゃ)、山の恵み(山菜、やまぼうしの実、桑の実、さるなし) など ※ 特産品＝工芸品(陶芸、草木染、藍染など)</p> <p>③ 耕作放棄地の活用 新たな農産等の導入(藍の栽培、さるなしの栽培)</p> <p>④ 地域資源を活用したイベント企画・運営</p> <p>⑤ 他地域・他団体等との連携 情報収集、視察、意見交換など</p> <p>⑥ やまぼうしなど集落の魅力を伝える情報発信</p>
求める人物像	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの畑で作物を作りたい人 ・山の生態系や、動植物の名前や生態を覚えたい人(または、詳しい人) ・草木染め等自然素材で作る品物に興味があり、自分でも製作してみたい人 ・自然が好きで、HP・SNS等に自然や風景をよくアップしている人 ・食べることが好きで、特に野菜や山菜が好きの人 ・飲食店や宿泊施設などで接客経験のある人 ・人と接することが好きな人 ・体を動かすことが苦にならない人
サポート体制	活動と生活において、それぞれ世話役がサポートします。
居住する住所	長岡市川口木沢 664 番地
居住する家屋の紹介	夏場は比較的涼しく、車で約 15 分のところに商店があります。自宅から徒歩 3 分のコミュニティバスのバス停から 15 分で JR 越後川口駅に着きます。JR 越後川口駅から電車で 25 分で長岡駅へ行くことができます。
勤務地	川口体験交流センター 朝霧の宿やまぼうし(活動拠点) 所在地：長岡市川口木沢 467 番地
集落の共同作業、行事等	賽の神(1月)、道普請(5月、8月)、運動会(6月)、まつり・盆踊り(8月)、よりあっこ(11月)、冬囲い
アピールポイント	<p>自然が豊富なこと、不便なこと(生活に困らない程度の)、この二つがあれば人間らしい生き方が楽しめると思っています。</p> <p>不便を楽しみながら自然と共に生きて行く、そんな暮らしって素敵だと思いませんか。</p> <p>木沢の「ヤマの匠」(住民)が笑顔とやさしさを持って暮らしを応援します。</p>



隊員用住居



活動拠点

